

高松医療センター Medical News

私達は、患者さんとそのご家族の立場に立った医療の推進に努めます

包括的呼吸リハビリテーション入院

呼吸リハビリテーションは呼吸困難などの症状やそれに伴う不安、気分の落ち込みを改善し、QOLの改善や入院の予防、薬物療法などの治療上乘せ効果など多くの効果があります。しかし現状は、様々な問題から必要な患者に十分な呼吸リハビリテーションが行われていない状況が見られます。そこで当院では、包括的呼吸リハビリテーション入院を創設しました。入院は2週間

あるいは4週間のコースを設けており、リハビリテーションを直接担当する理学療法士や作業療法士、言語聴覚士だけでなく、医師や看護師、薬剤師、栄養士、ソーシャルワーカー、臨床工学技士などとともに患者さんにチームで関わり、患者さんを支援します。対象の患者さんがおられましたら、当院地域医療連携室までお問い合わせください。

高松医療センター
包括的
呼吸リハビリテーション入院
Comprehensive Respiratory Rehabilitation



<https://takamatsu.hosp.go.jp/>

患者さん用パンフレット

包括的呼吸リハビリテーション入院の対象者

慢性呼吸器疾患あるいは急性期治療後の患者さんで呼吸リハビリテーションを必要とする方や希望される方

【対象となる疾患】

- ・慢性閉塞性肺疾患（COPD）
- ・間質性肺炎
- ・慢性気管支炎、気管支拡張症
- ・肺結核後遺症
- ・慢性呼吸不全

※外来リハビリは行っておりません



包括的呼吸リハビリテーション入院の問い合わせ先

地域医療連携室

TEL:087-841-2162

FAX:087-841-2178

詳しくは右のQRコードから
ホームページをご覧ください

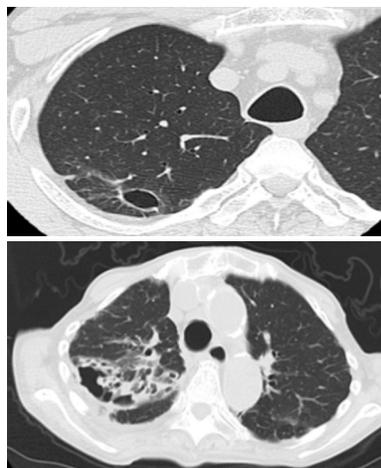


非結核性抗酸菌症外来 開始のお知らせ

肺非結核性抗酸菌症（肺NTM症）の患者さんは近年増加しており、罹患率は結核を上回っています。また、近年肺NTM症に対する新たな治療薬の出現や適応の追加がありました。しかし、肺NTM症は診断や治療に難渋することも少なくありません。当院は結核診療を長年行っており、肺NTM症患者も多数経験しています。日本結核・非結核性抗酸菌症学会の指導医も複数名在籍しており、コメディカルスタッフも含め十分なノウハウを持っております。そのような経緯から、肺非結核性抗酸菌症の専門外来を創設することとしました。対象の患者さんがおられましたら、当院地域医療連携室までお問い合わせください。

非結核性抗酸菌症の対象者(例)

- ・ 非結核性抗酸菌症疑いの患者
 - ・ 非結核性抗酸菌症を初めて治療する患者
 - ・ 診断、治療に難渋する患者
 - ・ 希少な菌種例
 - ・ ALIS（アミカシン）吸入適応例
 - ・ 治療方針を理解できる患者
 - ・ 全身状態が治療に耐えられる患者
- ※寝たきり状態の方は対象となりません



非結核性抗酸菌症外来担当医



呼吸器内科
東條 泰典
TOJO Yasunori
日本結核病学会
結核・抗酸菌症指導医



呼吸器内科
田所 明
TADOKORO Akira
日本結核病学会
結核・抗酸菌症認定医

	月	火	水	木	金
午前	○	○	—	—	○
午後	—	—	○	—	—



※非結核性抗酸菌症外来は予約制としています。

非結核性抗酸菌症外来については
当院ホームページでもご確認いただけます

着任のご挨拶



独立行政法人 国立病院機構
高松医療センター

脳神経内科 医師

栗本 淳

KURIMOTO Jun



令和7年1月より脳神経内科医師として勤務しております。栗本淳と申します。これまで香川大学病院を中心にいくつかの病院で勤務をしておりましたが、神経筋疾患に重点を置いた病院での勤務は初めてになります。

高松医療センターで勤務を開始してから数か

月経ちますが、患者さんやご家族に対して多職種が一丸となってサポートを行うことができることが当院の強みであると考えます。より質が高く安心できる医療やサポートを提供できるように日々努力して参りますので、どうぞよろしくお願いたします。



独立行政法人 国立病院機構
高松医療センター

地域医療連携室
地域医療連携係長

井内 陽子

INOUCHI Yoko



4月より地域医療連携係長を拝命いたしました井内陽子と申します。転勤時期を除いても勤務は25年以上になり、この病院と共に歩んできました。神経筋難病医療では、療養介護、医療型短期入所、レスパイト入院、パーキンソン病リハビリ入院、在宅サポート入院など多岐にわたる入院スタイルが確立されています。また呼吸器専門医療では、昨年包括的呼吸器リハビリ入院を始め、4月からはNTM外来も始まりました。

ホームページのQRコードより紹介動画をご覧いただき、いつでもご相談ください。

地域医療連携室では、患者さんやご家族の希望やQOLを大切に考えながら、ご支援いただいている医療機関、地域の関係者のみなさまとより連携を強くし、尽力して参りますので、今後ともどうぞよろしくお願いたします。



独立行政法人 国立病院機構
高松医療センター

事務部 事務部長

忌部 明年

INBE Akitoshi



令和7年4月1日付にて事務部長を拝命しました忌部（いんべ）と申します。病院にとって経営が厳しい時代といわれて久しいですが、コロナ禍を経て社会の仕組みはもちろん、医療を取り巻く環境も大きく変化しており、アフターコロナ、ウィズコロナとなった現在、当院にとっ

て病院経営の正念場といえる時期に差し掛かっているといっても過言ではありません。院長の強い指導力のもと、高松医療ブランドの確立を目指し地域に求められる持続可能な病院にするため、職員一人一人の力を結集してまいりますので、よろしくお願いたします。



このQRコードからホームページに
アクセスして紹介動画も見てね～



外来診療担当一覧表

診療受付：8：30～11：30

診療時間：8：45～17：15

令和7年6月1日現在

診療科		月	火	水	木	金
内科	午前	大森 実	糖尿病 細川 等	糖尿病・禁煙外来 細川 等	糖尿病 細川 等 内科 山野 智子	
	午後	山野 智子	糖尿病 細川 等			高橋 慶介
神経内科	午前		市原 典子	第1・3週 野中 和香子 第2・4週 渋谷 佳子		小児神経内科 第1・3週 畠田羅 勝義
	午後	國土 曜平				小児神経内科 第1・3週 畠田羅 勝義
呼吸器科	午前	東條 泰典	田所 明	二見 仁康		田所 明
	午後			東條 泰典		
循環器科	午前			辻 哲平		ペースメーカー外来 (隔週)井上 朋子 (隔週)山口 耕太
	午後		水重 克文			第2・4週 水重 克文
整形外科	午前	濱崎 寛	平野 潤一郎			
	午後				濱崎 寛	
泌尿器科	午後				加藤 琢磨	
皮膚科	午後	第1・3・5週 山村 健太郎 第2・4週 田原 綾				
歯科	午後		木山 史子			木山 史子

※外来診療は予約制を基本としています。診察予約につきましては地域医療連携室へお問い合わせ下さい。

アクセス

〒761-0193

高松市新田町乙8番地

地域医療連携室

TEL：087-841-2162

FAX：087-841-2178

お車をご利用の方

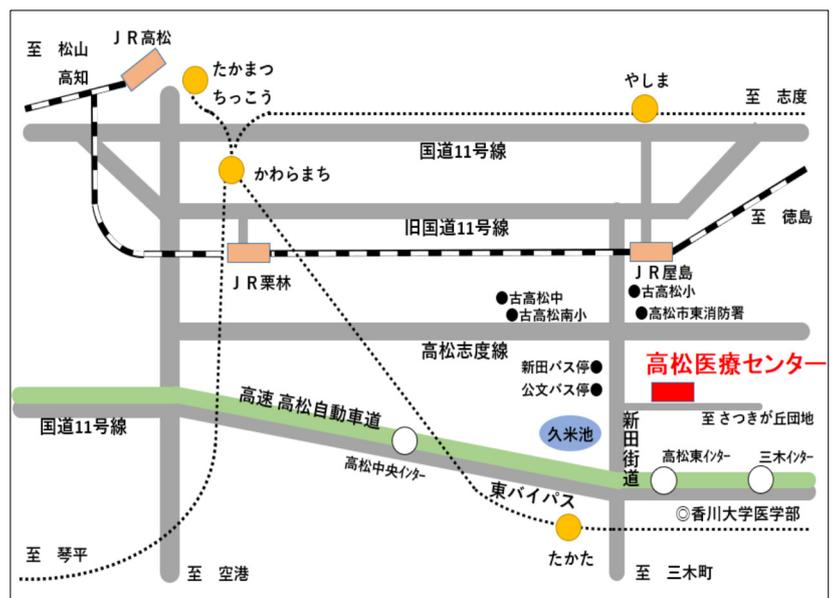
J R屋島駅西側(馬場先)から南へ延びる新田街道の途中、信号機のある三叉路を東に上がった丘陵地にあります。駐車場は無料。

バスをご利用の方

ことでんバス『大学病院線』乗車

(起点：高松駅 終点：ことでん高田駅)

『高松医療センター』下車



独立行政法人 国立病院機構 **高松医療センター**
NATIONAL HOSPITAL ORGANIZATION TAKAMATSU MEDICAL CENTER

当院のホームページはこちら→

